

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に開かれたグループホームを理念に運営し、地域の催しに利用者と参加したり当グループホームの催しに地域住民への参加を促しているが、それらの参加人数や回数が、まだ少ない。	日頃のお付き合いを増やし(密にし)、地域⇄グループホームの行き来がしやすい環境をつくる。	・地域行事日の人員を増やし、参加回数を増やす ・地域住民が参加しやすい行事を現在の『太秦祭』以外にも、もう1回増やす	12ヶ月
2	4	運営推進会議への出席者が少ない	地域住民(役員)、またご家族の出席者を増やす	・議事録だけでなく、参加を促す内容の文章と一緒に添付する。 ・『運営推進会議』との名称が少し堅苦しいため、参加しやすいかたちにする。行事(お食事会等)と一緒にするなど。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。